

保育科学生への保育者に対する意識の変容過程について(2)

○永井千恵子 大井晴策
(玉川学園女子短期大学)

Ⅱ. クロス集計結果

1 本保育科を第1志望として入学してきた学生は全体の80.4%であった。彼らの志望理由として多かったものは、1位「子どもが好きだから」80.0%、2位「働きがいのある仕事だから」46.7%、3位「資格をとっておけば有利だから」31.1%、4位「自分の子どもを育てるのに役立つから」30.0%となっており、第1志望ではなく入学した学生の志望理由は、1位「子どもが好きだから」81.8%、2位「幼児教育の必要性を感じて」40.9%、3位「自分に適した職業だから」36.4%、4位「働きがいのある仕事だから」31.8%となっていた。これら志望理由を内容から表1のよう

表1 保育科学生志望理由の組合わせ

群	志望理由
1	1 子どもが好きだから
2	1 資格をとっておけば有利だから 2 将来の生活に役立つから
3	1 自分に適した職業だから 2 働きがいのある仕事だから 3 女性として保育者は適職だから 4 幼児教育の必要性を感じて
4	1 親や兄弟にすすめられて 2 先生にすすめられて 3 友人にすすめられて
5	1 ただ何となく 2 入学しやすいから 3 他の大学に入れなかったから
6	1 自分の子どもを育てるのに役立つから 2 知識や技術を身につけたいため 3 自分の教養として

すめられて、5群「とにかく」「入学しやすいから」と「他の大学に入れなかったから」、6群「自分の子どもを育てるのに役立つから」、「知識や技術を身につけたいため」と「自分の教養として」に分類した。

1群は、普通に、幼児が小さくて可愛いし、自分の思い通りに教育してみたいという単なる好みと願望によって入学してきた学生。2群は、いわゆる免許状と取得しておけば、就職、結婚に有利であるし、夫の死亡等不測の場合にも役に立つのではないかと考えた学生。3群は幼児教育の必要性や、女性にも又自分にも適

している仕事であると考えて意欲的に熱意をもって入学してきた学生。4群は自分の意志ではなくて他人にすすめられて入学した学生、他人は他の5つの群の志望理由等を聞いてその気にさせられているが、とにかく人にすすめられて入学してきた。5群は保育科に進学する意志は全くなく、たが仕方がなくきたという学生。6群は抽象的ではあるが保育を認めて自ら入学してきた学生たちのグループである。

2 志望理由と保育者としての必要事項との関係

他人にすすめられて保育科に入学した4群の学生を除いては、志望理由の如何にかかわらず、保育者の必要事項としては「先ず健康であり、子どもをよく理解しなければならぬ」と同時に子どもが好きであること」が入学時の考えであったが今回の調査では「明朗、活発な性格であること」が3位にあげられている。(表2参照のこと) 入学時のように保育者が健康で子どもが好きで子どもを理解しているだけでは、保育者のイメージを抽象的にとらえたにすぎない。保育者は教師である前に人間であればと1年間の保育科での教育が彼らの意識を変容させたと思われる。保育者と幼児との共感や共鳴が幼児を育てていくのであって、そのためには保育者自身が明るく活発な人間であることの必要性を認めなければならないのである。

3 志望理由と保育職に対する適否の関係

表3の如く保育科を志望した理由と自分が保育者になっているかどうかとの関連においては、入学時と1年後では彼らの意識に大きな変容がみられる。すなわち保育者としての適性や、その仕事が安易な気持ちではできないことを自覚しはじめたことがわかる。

表3 志望理由と保育職に対する適否の関係(%)

群別	保育者に対する 適否	非常に 思っている	やや思 っている	どちら か思っ ていない	所利 ない	全く 思っ ていない
1	入学時	12.2	68.9	17.8	1.1	0
	1年後	9.3	42.7	45.3	2.7	0
2	入学時	6.1	63.3	28.6	2.0	0
	1年後	2.7	24.3	70.0	2.7	0
3	入学時	16.9	67.8	15.3	0	0
	1年後	9.3	50.0	40.8	0	0
4	入学時	10.0	20.0	70.0	0	0
	1年後	0	35.3	44.4	2.2	0
5	入学時	0	0	100.0	0	0
	1年後	0	0	50.0	50.0	0
6	入学時	6.3	64.1	28.0	1.6	0
	1年後	6.9	32.2	57.5	3.4	0

4 資格取得の理由と保育職のとうえ方の関係

入学時に資格をとる理由がそれぞれ異なり、この中でも、保育の仕事は1位「向上心研究心がなければいけない」、2位「ある程度専門的技術があればよい」、3位「心身ともに頑健でなければいけない」、仕事であると考えていたのが、1年後には表4の如く「保育の専門家になるため」に資格をとろうとしている学生を除いては1位「対人関係がむずかしい」、仕事だと考えている。

5 資格取得の理由と保育職に対する適否の関係

入学時の調査によると保育者になるため資格をとろうとしている学生のうち約80%は自分が保育者にもなっていると思っていた。ところが1年後の調査では保育者になろうと資格をとる学生が37%から53.1%に増えているにもかかわらず、保育者にもなっていると思っている学生は33.3%に減り、どちらとも云えないのが66.6%に増えている等互いに貴識の変容をまねしている。(表5参照のこと)

III まとめ

保育科学生全員の保育者に対する意識の変容をまとめてみる。入学時彼らは、保育者としての必要事項は1位「子どもを理解すること」(81.4%)、2位「健康であること」(77.8%)、3位「意欲のあること」(64.4%)、4位「子どもが好まざること」(63.3%)、5位「根気強いこと」(39.4%)であった。1年後の今回は1位「健康であること」(90.8%)、2位「子どもを理解すること」(71.7%)、3位「明朗・活発であること」(67.9%)、4位「意欲があること」(62.1%)、5位「子どもが好まざること」(55.5%)であった。これらを参考に、今後のより適性豊かな資質の高い保育者の養成をめざして、保育科教育のその内容と方法をさらに検討してまいりたいと考えている。

表3 志望理由と保育者としての必要事項 (%)

群別	順位	保育者として必要なこと					
		1位	2位	3位	4位	5位	
1		健康であること 18.2	子どもを理解すること 14.1	明朗・活発であること 13.3	子どもが好まざること 13.0	熱意があること 12.8	
2		健康であること 17.3	子どもを理解すること 14.1	明朗・活発であること 11.9	子どもが好まざること 10.8	熱意があること 8.7	
3		健康であること 18.1	明朗・活発であること 14.8	子どもを理解すること 14.6	熱意があること 13.4	子どもが好まざること 10.1	
4		子どもが好まざること					100
5		健康であること 各20	子どもを理解すること 各20	熱意があること 各20	子どもが好まざること 各20	根気のあること 各10	
6		健康であること 18.5	子どもを理解すること 14.1	明朗・活発であること 13.0	熱意があること 12.7	子どもが好まざること 11.6	

表4 資格取得の理由と保育職のとうえ方の関係 (数字は%である。但し、クロス集計9項目中の上位5項目である)

資格取得理由	順位	保育という仕事をどう思うか				
		1位	2位	3位	4位	5位
保育の専門家になるため		向上心研究心がなければいけない 98.1	対人関係がむずかしい 90.4	女性にふさわしい 88.4	しっかりした人生観・教育観が必要 82.7	子どもが好まざること、心身ともに頑健でなければいけない 78.8
長い将来にわたって自立していくため		対人関係がむずかしい 95.2	向上心研究心がなければいけない 81.0	心身共に頑健でなければいけません 76.2	しっかりした人生観・教育観が必要 76.2	子どもが好まざること、心身ともに頑健でなければいけない 71.4
社会に貢献するため		対人関係がむずかしい 各87.5	女性にふさわしい 各87.5	心身共に頑健でなければいけません 各81.3	しっかりした人生観・教育観が必要 各81.3	子どもが好まざること、心身ともに頑健でなければいけない 各75.0
夫の死など不意にやってくる		心身共に頑健でなければいけません 100	子どもが好まざること 100	女性にふさわしい 100	しっかりした人生観・教育観が必要 100	向上心研究心がなければいけない 100
その他		向上心研究心がなければいけない 各100	心身共に頑健でなければいけません 各100	子どもが好まざること 各100	女性にふさわしい 各100	しっかりした人生観・教育観が必要 各100

表5 資格取得の理由と保育職に対する適否の関係 (%)

資格取得理由	年度	保育職に対する適否					
		非常にむい ていと思う	ややむい ていと思う	どちらとも 云えない	あまりむい ていない	全くむい ていない	
保育の専門家 になるため	入学時	7.7	71.8	20.5	0	0	
	1年後	0	33.3	66.6	0	0	
長い将来にわた って自立していくため	入学時	6.1	60.6	33.3	0	0	
	1年後	6.3	43.8	50.0	0	0	
社会に貢献するため	入学時	17.6	70.6	11.8	0	0	
	1年後	9.6	50.0	40.4	0	0	
夫の死など不意 にやってくる	入学時	0	100.0	0	0	0	
	1年後	0	50.0	50.0	0	0	